

ちばがく

【編集発行】
放送大学
千葉学習センター
〒261-8586
千葉市美浜区若葉2丁目11番地
TEL. 043 (298) 4367
FAX. 043 (298) 4386
《初刷》

(千葉学習センターHP) <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/chiba/>

THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN / CHIBA STUDY CENTER



卒業研究修士論文発表会



12月公開講演会・石から読み取る地球内部の謎



放課後アフタースクール



伝承のひろば ～勝浦小学校～

○目次	-----	1
○平成30年度客員教員ミニゼミの案内	-----	2
○サークルのご紹介	-----	6
○同窓会のご案内・公開講演会のお知らせ	-----	1 3
○千葉学習センターから	-----	1 4



つ・な・が・る！

愛と知の環

つながりの学びを広げよう！つながる中で自己の思索を深めよう！

人類は、そうして文化を創造し続けてきた！
さあ、わたしたちもその仲間に加わろう(!!!)

平成30年度 客員教員ミニゼミ 受講生募集 ①

千葉学習センターでは、客員教員の先生方による「ミニゼミ」を開講しています。このミニゼミは、少人数で先生を囲み、各先生のご専門分野をテーマに、様々な学習スタイルで行われています。平成30年度の新規参加者を募集します。募集受付は4月1日・16:00より、参加希望の方は、『ミニゼミ参加申請』に必要事項を記入のうえ、学習センターへ提出（窓口、メールまたはFAX。電話は不可）してください。申込は先着順で、募集定員に達した場合、募集を締め切らせていただきます。申請書を提出していただいた後、担当教員に受け入れ確認をし、センターよりご本人へ受講可否をご連絡します。

（申請書は、学習センター窓口で配付、または学習センターHPからダウンロードしてお使いください。）

※今回掲載する内容は、平成30年4月1日現在のものです。今後、定員に達した時点で募集を中止します。

※定員に空きがあるゼミへの参加申込みは、年度途中でも受け付けします。

偏光顕微鏡で石を見る（廣井先生ゼミ）

○講師：廣井 美邦（千葉大学名誉教授）

○募集定員：10人程度

○開催日時：原則として、月1回、前期は主に日曜日、後期は主に土曜日あるいは日曜日

（初回日時：4月22日（日）13:30～16:00）

- 内容：足元にある石の研究は、薄片を偏光顕微鏡で観察することによって大きく飛躍しました。肉眼やルーペではよく分からない石の特徴がよく分かります。今では、電子顕微鏡によってさらに詳細な観察が可能になりましたが、現在でも偏光顕微鏡観察の重要さは変わりません。そこで、このゼミでは、偏光顕微鏡による石の観察をもとにしてそれぞれの石の生い立ちについて話し合います。また立川の国立極地研究所を訪れ、南極の石に触れるとともに、SHRIMPとよばれる二次イオン質量分析計を用いた石の年代測定の実験を見学します。SHRIMPは最近話題になっている「チバニアン（千葉時代）」の研究でも大活躍した装置です。
- 受講条件：石の偏光顕微鏡観察は、専門科目（自然と環境）でも実施しますが、あまり時間が取れません。このゼミで、ゆっくりと石の偏光顕微鏡観察を楽しんでいただきたいと希望しています。石の観察の入門書としては、千葉県立中央博物館の高橋直樹さんと大木淳一さんによる「石ころ博士入門」（全農教・観察と発見シリーズ）があります（参考図書）。

きのこの科学（根田先生ゼミ）

○講師：根田 仁（農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター 新技術開発部 研究リーダー）

○募集定員：15名程度

○開催日時：原則、月1回、主に土曜日あるいは日曜日

（初回日時：4月22日（日）13:30～16:00）

- 内容：きのこは、かびのなかま（菌類）で、自然界では有機物分解・菌根形成を行い、栄養を得ているとともに、生態系において重要な働きをしています。また、シイタケ、エノキタケなどの食用きのこは、多くの日本人に好まれ、その生産は農山村の経済をささえています。そして、昔から「きのこ狩り」を楽しむ人が多く、文化的な意義も大きい生き物です。近年は、人々の健康を増進する化学成分の研究・利用も行われています。このようなきのこの魅力について共に学んでみませんか？本ゼミは、体験重視ですので特別な基礎知識は必要ありません。共に体験し、学びましょう。野外でのきのこなどの自然観察、研究機関・博物館訪問も予定しています。初回開講時に、参加者から、今年度のゼミ内容に関するご希望を伺いますので、まずは、参加され、ゼミ内容の企画自体に加わってみられませんか？なお、興味のある項目だけに参加いただくことでも歓迎です。
- 受講条件：野外観察の学外での活動や実験室で培養実験を予定していますので、これらの活動に参加ご希望の方は学生保険への加入が必要です。初回に参加できなくても、定員以内であれば、いつからでも参加可能です。なお、学内で開催するゼミのみへの参加も歓迎です。

公民館をめぐる現代的役割と課題(長澤先生ゼミ)

○講師：長澤 成次(放送大学客員教授)

○募集定員：10名～15名

○開催日時：原則、毎週火曜日 13:00～15:00

(初回日時：4月24日(火) 13:00から) *初回はオリエンテーション

○内容：公民館は、1946年に当時の文部省が全国にその設置を呼びかけ、現在は、全国に約14000館、千葉県には約300の公民館が設置されている。公民館は、図書館・博物館とならぶ社会教育施設であり、社会教育法にもとづいて設置・運営されている教育機関である。本ゼミでは、テキストを受講学生と読みながら、人々の学びを通して地域づくりをすすめる公民館の現代的役割と課題を探ることを目的とする。

○受講条件：① テキストを分担して発表してもらいますので、授業に参加するためには、予習等が必要です。

② ゼミに継続して参加できる方。

③ テキストを使用しますので、テキスト購入代がかかります。

○その他：① 長澤成次著『公民館はだれのもの 住民の学びを通して自治を築く公共食空間』自治体研究社、2016年

② 長澤成次編著『公民館で学ぶIV 人をつなぎ、暮らしをつむぐ』国土社、2013年 その他

四季の植物観察と標本づくり(中村先生ゼミ)

○講師：中村 俊彦(公益財団法人・日本自然保護協会参与)

○募集定員：15名

○開催日時：毎月1～2回(原則として木曜日の13:30～15:30)

(初回日時：4月19日(木) 13:30～)

○内容：南北に長い日本列島は、世界的に多種多様な植物が生育する地域です。そのなかでも特に房総半島とその周辺では、落葉広葉樹など北方の冷温帯系植物と常緑広葉樹など南方の暖温帯系植物とが出会い共存するきわめて豊かな植物相がみられます。このような植物を四季を通じてさまざまな場所で観察し、またスケッチや標本づくりもしながら親しみ、学んで行きたいと思えます。

観察対象：森林・樹木、サクラ、雑草・野草、イネ、コケ、海藻など

観察場所：大学構内、北総の里山・谷津田、東大本郷・弥生キャンパス、東大小石川、植物園・樹木園、千葉県立中央博物館本館・生態園、東京湾三番瀬等

○受講条件：学外での野外活動がありますので、参加ご希望の方は学生保険への加入が必要です。

タンパク質紳士淑女録 ～いろいろなタンパク質から健康のしくみを学ぶ～(木村先生ゼミ)

○講師：木村 定雄(千葉大学名誉教授)

○募集定員：10名

○開催日時：原則、毎月第1と第3水曜日 14:00～16:00 開催予定 月2回を予定

(初回日時：4月4日(水) 14:00～16:00、4月18日(水) 14:00～16:00)

○内容：私たちのからだの中にはたくさんの種類のタンパク質が存在しています。そのいろいろなタンパク質は個性豊かにそれぞれ役割を發揮しています。タンパク質とはどんなものか、神経系、循環器、呼吸器系、内分泌系、泌尿器系などからだの中でどのように働いているかを具体的に学びます。そして、タンパク質の構造や量に変化するとなぜ病気になるかを学びます。ヒトゲノム、進化、薬の効き方の基礎も学びます。皆さんが関心をもったタンパク質やその働き、ふしぎに思うことについて討論します。わからないこと(課題)を分担してみんなで調べます。このゼミでは、1回のゼミの前半を短い講義にして話題を提供し、ゼミの後半は議論・発表の時間にします。生命のからくりを身近に議論しながら楽しく学んでみませんか？

○受講条件：適宜、必要な資料を印刷、配布します。初回開講時に、参加者からゼミ内容に関する希望を伺います。受講者には、必要に応じて、調査課題を分担し、簡単な発表資料を作成し、それをもとに短い発表をしてもらいます。調査課題を分担せずに参加だけすることもかまいません

イペロアメリカの歴史・文化・社会 (柳沼先生ゼミ)

○講 師：柳沼 孝一郎 (神田外語大学外国語学部教授)

○募集定員：20名程度

○開催日時：原則、毎月1回 土曜日 10:00~13:00

(初回日時：4月7日(土))

○内 容：イベリア半島のスペインとポルトガル、そしてメキシコ、カリブ海諸国、ペルーやボリビアなどアンデス地域の国々、アルゼンチンやウルグアイなどのラプラタ諸国さらにブラジルなどラテンアメリカ(中南米)の国々からなる地域を「イペロアメリカ」と称します。ラテンアメリカの国々はかつてスペインおよびポルトガルの植民地支配を受けた地域で、言語・宗教・習慣などラテン文化を継承することからアングロサクソン・アメリカに対して文化的な観点からラテンアメリカと呼ばれます。当ミニゼミでは、イペロアメリカ地域の歴史変遷、文化変容そして社会構造などについて、ビデオを鑑賞し、意見交換しながら授業を進めます。最終的には、受講生の皆さんが各自、研究テーマを模索・設定し、発表・質疑応答し合いながら研究論文(レポート)にまとめます。文献収集や論文(レポート)の書き方についても演習します。

○受講条件：①まずはイペロアメリカ世界を堪能して頂きます。②イペロアメリカの歴史・文化・社会に興味のある方の積極的な受講を期待します。

③テキストとして随時、プリントを配布します。④参考文献は適宜、紹介します。

外国語を学ぶ上でより重要なことはその言語の背景にある歴史と文化も学ぶことです。スペイン語の場合、スペイン語が公用語として話されるスペインやラテンアメリカの国々の歴史や文化(文学、民族音楽・舞踊など)、社会(人々の暮らし、宗教、人種構成など)についても触れ、考えることです。地域言語(スペイン語)をさらに学ぶために必要なモチベーションの高揚につながるからです。

*「東西交流の起源：大航海時代と日本~イペロアメリカと日本の関係~」について、理解を深めるためにプリント(テキスト)を配布します。

日本歌曲演奏研究 (宮野先生ゼミ)

○講 師：宮野 モモ子 (千葉学習センター所長)

○募集定員：新規7名(総数21名)

○開催日時：原則、毎週木曜日 9:30~17:00 (平成30年4月から平成31年2月まで)

(初回日時：4月5日(木) 10:30~)

○内 容：日本の歌の中から唱歌・童謡・歌曲を独唱で2曲演奏できることが目標です。そこに至る過程の中で、生活の中で歌う意義や心と体が一体となって生み出される「私の声」を磨き歌う楽曲の詩を深く理解し豊かに感情表現ができるようにします。楽譜をよく読む習慣をつけて、そこから歌の心をつかむようにしますから、楽譜をよく見る時間を作ってください。練習することは欠かせない方法です。そして「歌いかけている」「伝えようとしている」姿勢がつけられるまで練習してください。また二学期からは合唱曲も取り組みます。独唱でつくられた声は合唱に良い影響をもたらすはずで、小アンサンブルにも結実させましょう。伴奏は非常勤講師の前島あや子先生です

○受講条件：聞き覚えていた歌も実際歌ってみると難しいことを実感することと思います。ゼミを通して技能を磨きつつ、その歌が他との交流を生むように演奏できるまでに高めることが大切です。たゆまぬ練習は欠かせません。個人レッスンの方式に早く慣れて、素直に自他を受け入れながら希望をもって歌える方を望みます。平成31年2月13日午後、美浜文化会館音楽ホールで研究発表ができる方に限ります。歌うことに積極的に研究熱心な方を望みます。また伴奏お礼と発表会の費用が若干かかることを承知ください。

○その他：このミニゼミは継続です。すでに14名の方が昨年からの練習をしています。今回は新規で7名の応募をいたします。初回は全体の顔合わせも含め4月5日(木)10:30~第一講義室で説明会を行います。必ず出席してください。受講希望者は4月4日(水)までに応募をお願いします。コールユーブンゲン、コンコーネ50番(中声)を使用します。

卒業研究にチャレンジしてみよう (木村先生ゼミ)

○講 師：木村 定雄 (千葉大学名誉教授)

○募集定員：10名

○開催日時：原則、毎月1回 第3水曜日 14:00～16:00
(初回日時：4月11日(水) 14:00～16:00)

○内 容：面接授業だけではものたりない、テーマを探して調べて掘り下げて議論したい、論文というものを書いてみたい、大学の学習の総仕上げとして何か形で残したいと考える人、こそって参加ください。このミニゼミでは、論文、レポート、感想文の違い、論文やレポートを書くときの注意点を各自が考えつつ学びます。また一番苦労する卒業研究のテーマ・問題の設定について学びます。テーマ設定だけでは論文は書けません。どのように論文として展開できる問題にしあげるかなどを楽しく学びます。テーマ設定ができた生徒さんから試し発表をしてもらい卒業研究発表の経験者や皆さんからの意見を聞いたり、質疑応答の練習をすることができます。自分の気持ちとやりがい感・達成感を込められるように卒業研究にチャレンジしてみませんか。

○受講条件：基本的に放送大学に入学したどなたでも受講可能です。(1) 卒業研究履修の申請条件を満たした人、(2) 卒業研究履修の申請条件をまだ満たしていない学習途中の人、(3) 入学して間もないが、将来、卒業研究をしてみようとする人のどなたでも参加ください。チャレンジ精神をもつ人を歓迎します。

身近な食文化から歴史と社会を観察する (和田先生ゼミ)

○講 師：和田 健 (千葉大学教授)

○募集定員：10名程度

○開催日時：原則、隔週金曜日 10:00～12:00
(初回日時：開催日時未定)

○内 容：身近な食文化から私たちの身体に埋め込まれた生活史を考えていきます。日常当たり前前に思っていることは、実は過去には当たり前ではないことも考えていきたいと思えます。例えば
○サツマイモはみんなおいしいものとして食べてきたのか？
○マクドナルドは、日本の食文化以外に社会基盤にどのような影響を与えたのか？
○カレーライスはいつから日本人の国民食になったのか？
○味噌は造るもの？買うもの？
○曲がったキュウリはダメなのか？見た目が左右した野菜の流通など身近な食の当たり前を掘り下げて考えてみましょう。

○受講条件：特にありませんが、食べることが好きな方、また自分の味覚や考え方を柔軟に相対化した方であればよいかなと思います。



サークル・学生団体のご紹介

平成30年4月現在、千葉学習センターで放送大学学長により設置が許可されている公認サークルは、21団体（千葉学習センター『利用の手引き』21ページ参照）あります。新規会員を募集している団体もありますので、ご興味のある方は、各団体連絡先までお問合せください。なお、4月1日（日）入学者の集い後に、各団体による活動紹介や新入会員の勧誘活動が行われます。この機会にぜひ、各団体の活動をご覧いただくとともに、入会をご検討してみたいはいかがでしょうか。

各団体については、千葉学習センターHPや所内設置の紹介ポスターでもご覧いただけます。

カウンセリング研究会	テニスサークル テイクバック
テニスクラブ コスモス	海洋クラブ
ソフトボールクラブ	中国語学習会
中南米研究会	シニアライフ研究会
テニス同好会 若葉	古文書を読む会
若葉スケッチ会	心理臨床研修会
千葉合唱サークル	スペイン語友の会
千葉囲碁クラブ	千葉コンピューターユーズーズ
古典詩歌を味わおう会	書道クラブ「翠乃会」
軽音学部	ドイツ語学習会
健康体操サークル	

テニスサークル テイクバック

テニスを通して、会員相互の親睦を図ることを目的として下記の通り活動しています。

活動日	毎週 水曜日 と 金曜日
時間	午前9時から 午後4時まで
会員	現在 24名
年間行事	年2回のサークル内テニス大会（春、秋） 親睦会として、暑気払い、忘年会
会費	月 300円（ボール代）

テニスサークル 「コスモス」

現在会員29名、40代～80代の幅広い世代のメンバーで構成

活動日：毎週火・木・金曜日の午後と木曜日の午前にサーブ・ボレー・ストローク等の練習及びゲーム形式中心のプレーを楽しんでおります。

会費：年間2千円

連絡先：Hiro_kanto@mvp.biglobe.ne.jp (菅藤)



一緒に海を楽しみませんか

海洋クラブ

お問い合わせ

メール ken_ueki@hotmail.com

電話 047-483-8280

事務局：植木



「ソフトボールクラブ」

(開催日) 【練習】原則、土・日曜日9時30分～13時・大学グラウンド
【試合】千葉市の春季大会・市民大会・秋季大会

(会費) 年会費3千円

(活動内容) ～～楽しく体を動かそう～～

運動不足の方、体調向上したい方にお勧めです。

初めて経験される方も多くいます。楽しみながら大会勝利に向けて励んでいきましょう。

(連絡先) 岡部勝080-5071-3935

okakatu3@yahoo.co.jp

中国語学習会

中国の悠久の歴史や多彩な文化を学びながら、中国語を聞き・話し読み・書く能力の向上を目指して活動しています。

「入会のご案内」

初心者、経験者も大歓迎です、皆様のご参加を心より歓迎いたします。
見学参加も大歓迎です！一度学習会に参加してみてください。
講師は中国の方で優しく教えてくれるベテランです。

「活動のご案内」

- ・活動日：毎月第1、第3土曜日 10:00-12:00（原則）
- ・場 所：千葉学習センターの講義室を使用します（原則）
- ・会 費：2カ月毎4千円（1回千円相当）

「連絡先」

柿崎 Eメール busu234@yahoo.co.jp
小高 Eメール ken1odaka@gmail.com

中南米研究会

いつからでも誰でも参加できるサークル！



秋祭り：トークカフェ



親善旅行：イグアスの滝

中南米から始まって、関連あるアジア・そしてヨーロッパにまで、実際にそれらの国々を訪れた人が講師となって諸問題を文化・歴史・現状などを講義している会です。世界的視野が持てる会です。興味のある方はどうぞ。 中南米研究会。

活動日時：毎月第2火曜日、10:15~12:15
会場：千葉学習センター講義室
会費：年会費3,000円
連絡先：齋藤 健 aus2kikoken3@ab.auone-net.jp

「歳を取ってから新しく友人を作るのは

難しいものですね！！」

古今東西、森羅万象を議論する、楽しく、愉快で、有益な会。

例会：第1月曜の午後 年会費3,000円

・ ・ シニアライフ研究会 ・ ・

連絡先：etstaka@aroma.ocn.ne.jp 会長：高田悦雄

テニス同好会若葉

- ①活動内容：テニスの上手な方から、それなりの方まで、約1時間は真剣に練習。約2時間は和気藹藹の雰囲気ゲームをやっています。
- ②活動日時：毎週土曜日13時位～16時位
- ③会費：年会費：¥1,000
- ④連絡先：teno1228@icloud.com (村上)
- ⑤注意事項：コート1面のみのため、募集は若干名です。

古文書をよむ会

岩淵令治先生（学習院女子大学教授）御指導の下に「国枝外右馬江戸詰中日記」（臼杵市教育委員会蔵）判読を行ってきましたが愈々天保十四年五月条に入り読了が迫っています。判読成果は後日出版の計画です。次の判読史料は庄内藩の勤番武士日記を予定しています。

例会：毎週第一・第三火曜日 12:00～17:00
 会費：1000円/月
 企画：年2～3回 江戸歩き、現地調査などを行います。初心者向けの会を別に開きます

（連絡先：吉田 電話：043-236-5191
 メール：owcj3204@yahoo.co.jp



第七回江戸歩き 神楽坂から四谷見付け
 平成廿九年九月廿九日 四谷見付け跡前

若葉スケッチ会

花も 山も 海も 自然のみんな待っている

- 【活動内容】屋外スケッチ(水彩画)を主体に行います
初めて絵を描く方大歓迎！！ 仲間と小旅行を楽しみながら絵を描きます 絵画鑑賞・合宿もあります
 千葉学習センター内に作品を展示しています
- 【開催日】毎月第2土曜日 年1回合宿旅行(2泊3日)
- 【会費】年会費 1,000円
- 【連絡先】吉田 武幸 080-6557-0128

千葉合唱サークルに入りませんか



サークル見学・入会希望の方は 高山京子
(duj89hun1jn6fyi3jd3p@docomo.ne.jp)まで

「幕張祭コンサート」

スペイン語友の会

スペイン語を母国とする国は21か国・約5億人！！

スペイン語とスペイン語圏の国の歴史や文化を、みんなで楽しく学びましょう。例会は月1回、原則第3土曜日の10時から、主にセミナーハウスで開催
(時間割)・・・レベルに応じて、お好きなパートに参加できます

(10:00～11:15) 柳沼先生・特別講義①
初級文法(Plaza Mayor I)

(11:15～12:30) 柳沼先生・特別講義②
NHKラジオ講座(応用編)

(13:15～15:00) 会話

(15:15～17:00) 購読(El camino de las estrellas)

(入会金)2000円+参加1回300円

(連絡先)末富紀代治

e-mail:qui.suetomi@gmail.com

URL:http://ksuetomi.life.cocan.jp



千葉囲碁クラブ

囲碁を始めませんか。一緒に楽しい時間を過ごしつつ
脳を活性化させましょう。

活動日 : 毎週木曜日 10時～16時
会員数 : 30名
会費 : 入会金1,000円 年会費1,000円
連絡先 : masatkuw@mtj.biglobe.ne.jp
090-5327-8813 (桑原)



パソコンを学んでみませんか！

千葉コンピュータユーザーズは、パソコンの知識や操作技術の向上を目指し、日々努力と研鑽を積んでおります。パソコンを通じ充実した時間を楽しむと共に相互の交流を深めております。

講義は原則として、毎土曜日の午後約2時間で試験や面接授業などでパソコン室が使用できないときもあり、凡そ年20回程です。

講師はパソコンに精通した会員にお願いしております。講義内容はエクセル、ワード、パワーポイント、プログラミングを主体とし、会員の要望に応じ、講師の方々と相談の上決めております。

パソコンの操作方法や個人的な疑問点、質問は講義の前後や休憩時間に講師の方との相談や、出席者相互間の意見交換で解決しております。

パソコンを学ぶ一方、会員相互の親睦交流も盛んで、春から季節ごとにお花見、暑気払い、紅葉狩り、忘年会等多彩な行事を計画し、多数の皆様の参加を戴いております。

いまや、役所、銀行等の各種手続きや株式売買、税の申告等も自宅パソコンでできる時代です。

今まで、パソコンに触れる機会が無かった方、以前やっていたが再度学んでみたい方も是非ご参加下さい。

☆入会募集：定期募集は学期末前後

☆会費：年600円(前期・後期分割納入可)入会金なし

☆お問い合わせ：(総務)坂本 splend@htk.ne.jp (会長)中込 y-nakagome@rose.plala.or.jp

古典詩歌を味わおう会

◆わが国の古典詩歌は漢詩と和歌です。

◆私たちは古典詩歌を中心に相互学習によって教養を深め合っています。(各自の関心ある分野を順番に取り上げていきます。)

◆具体的内容

漢詩の解説・吟詠 万葉集の解説 能楽・謡曲の学習など

◆定例会：毎月1回 13:30～16:30

◆年会費：1,000円

◆入会申込先：野村 090-1203-1290

書道クラブ「翠乃会」

墨の香りを味わってみませんか！

<活動のご案内>

- ・活動日時：毎月(原則)第1火曜日 午前10時から12時までの2時間
- ・場所：千葉学習センター 第8講義室
- ・講師：小田原 翠浦 先生(女流書家)
- ・活動内容：毛筆漢字の清書および臨書。作品鑑賞なども随時実施
- ・費用：入会費 500円。会費及び資料代 3ヶ月毎 5,500円

<ご入会のご案内>

- ・初心者でも大歓迎！ 上記「活動日時」にご見学をお待ちしています。

放送大学軽音楽部

部員募集

軽音楽部はフォーク・ポップスから演歌・ロックまで軽音楽全般の歌と演奏を仲間と一緒に楽しむために活動している他、高齢者介護施設等への歌による支援活動も積極的に行っています。



2017年ワンズモール演奏会

募集パート : ギター・ベース・ドラムス・ピアノ・サクソ
ス

ボーカル他

活動日時 : 主に 土曜日、日曜日、祝日

13:00~17:00頃

活動(練習)場所 : 放送大学施設や千葉市内コミュニケーション
センター等

募集チラシ : 図書館、千葉学習センター学生ホールに掲示
中

問い合わせ先 : 岡 和夫 090-9366-7834 (千葉学習センター・全科履修生)

ドイツ語学習会

ドイツ語学習会の会員数は13名で、以下の3つの分科会に分かれて活動しています。

1. 会話クラス:ドイツ語を専門とする先生を招いて会話を中心に学んでいます。
活動日:4月~7月および10月~1月の金曜日に、両学期併せて10回程度
教材:『Start frei!』三修社
2. 購読クラスⅠ:ドイツ歌曲の鑑賞と原書購読
活動日:月1回、第1火曜日の午後1時半より図書館第1講義室
教材:バッハの「マタイ受難曲」
3. 購読クラスⅡ:原書講読
活動日:月1回、第3火曜日の午後1時半より図書館第1講義室
教材:『Prismen』 東京大学出版会

健康体操サークル

- 定時活動日:第2・4金曜日 10:00~12:00 講義室等
- 会費(講師招聘):1回600円(3ヶ月分前納制)
- 講師:コンディショニングトレーナーの田中先生の指導を受ける。
- 持ち物:ヨガマットかバスタオル 飲み物
- 目的:使いすぎの筋肉と使えていない筋肉のアンバランスを無くして血行不良・老廃物の滞りを改善!!

①<リセットコンディショニング>

脱力・押し動かし筋肉をもともとある状態に戻す運動。

②<アクティブコンディショニング>

- 日常の動きの癖を是正し正しいフォーム・正しい呼吸法により、筋肉を再教育する運動。インナーマッスルを働かせ骨盤・背骨を正しい位置に安定し内臓の活性化をはかる。
- 2時間のトレーニングの間にテーマを決めて(今回は腰回り、次回は足というように)①と②の運動をします。



同窓会

●千葉同窓会入会資格

千葉学習センターに所属していた卒業生・修了生であればどなたでも入会できます。又、在学生の方も入会できます。卒業・修了式の際に千葉同窓会より入会申込書をお渡し致します。随時受付もしております。

●千葉同窓会会報の発行

千葉同窓会では、年2回（7月、1月）同窓会会報を発行し、会員の皆様へ発送してまします。同時に千葉同窓会ホームページよりインターネット利用で視聴可能です。

●年間活動等

- ①通常総会（4月）②研修・親睦小旅行（6月、10月）
- ③卒業研究・修士論文発表会（学習センターと共催 8月、3月）
- ④前期卒業・修了祝賀会（9月）⑤秋祭り（幕張祭）への参加（9月）
- ⑥放送大学卒業・修了祝賀会へ実行委員として参加（3月）
- ⑦放送大学同窓会連合会事業へ年間を通して参加、協力。
- ⑧千葉学習センターの地域貢献活動も支援しています。

公開講演会のお知らせ

放送大学千葉学習センター公開講演会

日本歌曲の魅力!

～その表現を求めて～

4/28(土)

13:30～15:00

放送大学千葉学習センター
1階第1講義室

明治以後、西洋音楽と日本の詩が結び付いて生まれた日本歌曲は様々なスタイルに発展してきました。

皆が知っている山田耕作的「からたちの花」「この道」などの日本名歌や、アカデミックな芸術歌曲、また、日本の民謡や邦楽の要素を取り入れた 日本的歌曲、民謡などを歌曲にした語り部の等、多様性に富んだ魅力あるジャンルです。

それぞれの歌の刺激をどう捉え、どのように演奏していくか、話と演奏を交えながら進めていきます。

講師 青山恵子
声楽家

出身山口県。東京芸術大学及び大塚音楽学校卒業。放送大学千葉で民謡の博士号取得、東京で日本歌曲の正統派に師事し、東京の音楽界で活躍。その後、山田耕作的の音楽に傾倒。その後の洋楽と和歌の融合の試みは、地元の音楽界の活性化、モリス・ヘアースタールの作風を研究するなど、活動は多岐にわたる。
青山恵子氏の所属「お茶屋」が、小室八朗の作詞家デビューに大きな役割を果たしている。
青山恵子氏の所属「お茶屋」が、小室八朗の作詞家デビューに大きな役割を果たしている。

ピアノ 前島あや子
放送大学非常勤講師

講演会は入場無料です。
当日まで参加希望を受け付けますが先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。

【お問合せ先】
放送大学千葉学習センター
〒261-8586

千葉県美浜区若葉2-11
TEL : 043-298-4367
FAX : 043-298-4386
Mail : chibagaku_soumu@ouj.ac.jp



後援 千葉市教育委員会

○どなたでも**無料**で参加できます。

○申込みは、電話・メールまたはセンター窓口で受け付けます。
事前申込み制となります。

○受付中の講演の詳細につきましては千葉学習センターホームページ内の「公開講演会・オープンキャンパス」のページをご覧ください。

【申込先】

〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11
放送大学千葉学習センター

TEL:043-298-4367

FAX:043-298-4386

mail:chibagaku_soumu@ouj.ac.jp



追加登録の方法と対象科目

2018年度第1学期の面接授業追加登録についてお知らせします。

追加登録の対象となる科目の発表が4/14（土）、登録開始4/20（金）です。

追加登録の方法は、以下の通りです。

- ①開講する学習センターで、登録・入金します。
- ②必要なものは、学生証・申請書・授業料の3点です。
- 郵送でも受け付けています。郵送の場合は、②の3点のほか、返信用封筒（82円切手貼付）が必要です。郵送は、現金書留でお送りください。
- 登録後、科目登録決定通知書を発行しますので、必ずお受け取りください。科目登録決定通知書は、受講する際に携帯するようお願いいたします。

以下、追加登録方法の注意点です。

- 一度単位を取った科目、日程が重複している科目は申請できません。
- 大学院生は受講できません。
- 追加登録は、代理人でも登録できます。ただし、受講する本人の学生証が必要です。
- 郵送の場合、郵送している間に満席になることも考えられます。その場合は返金となりますので、ご了承ください。なお、返金の際は、返送に係る費用を差し引きます。
- 毎学期、未登録にもかかわらず、授業へ参加し、教室で名前を呼ばれない方がいます。授業料を支払う際に科目登録決定通知書が送られていますので、必ず授業名を確認、科目登録決定通知書を携帯して受講してください。
- 他センターの科目を登録する場合は、他センターに行くか、郵送で登録をしてください。

追加登録の対象科目は、各学習センターまたは放送大学ホームページのシステムWAKABAより確認できます。システムWAKABAでは、リアルタイムで空席状況を確認できますので活用してください。

システムWAKABAからの確認方法は、放送大学ホームページ「在学生の方へ」をクリック→「システムWAKABA」をクリック→「認証画面」でログイン→左側のメニュー「科目登録申請」をクリック→申請種別「面接授業追加登録」空席照会をクリック→希望の科目を探します。

詳細は、『学生生活の菜』p.62～65をご覧ください。

通信指導の提出期間

通信指導は、学期末の単位認定試験を受験できるかどうかに関わってくる大切な提出課題です。必ず提出期間内に届くように郵送してください。科目によっては、キャンパス・ネットワーク・ホームページ「Web通信指導」で提出することもできます。

提出期間：郵送 2018年5月24日（木）～6月7日（木）**必着**

Web 2018年5月17日（木）10:00～6月7日（木）17:00

注意事項です。

- 通信指導問題は、印刷教材と一緒に郵送されます。万一届いていない場合、大学本部総合受付へご相談ください。
- 提出先は、**学習センターではありません**ので、学習センターでは受け取りません。期間内に間に合うよう、余裕を持って郵送してください。持込もご遠慮ください。
- 6月8日（金）以降に届いた通信指導問題は受理されません。繰り返しますが、期間内に届くように郵送してください。また、5月24日（木）より早く郵送した場合も受理できませんので、ご注意ください。
- 通信指導の結果と解答は、7月中旬頃に、単位認定試験受験票より遅く届くことがあります。
- 提出型問題の他に、自習型問題があります。自習型問題は、提出型問題と一緒に間違えて郵送してしまうと、添削されず、手元に戻ることもありません。必ず、切り取って保管してください。また、科目によっては、自習型問題の解答・解説がありません。自習型問題の注意事項をよくお読みください。



単位認定試験までのい・ろ・は
単位認定試験受験までに必ず確認してください!!

①受験センターをもう一度確認してください!!

原則として所属学習センターが受験会場となっています。予め期間内に「単位認定試験受験センター変更願」を出せば、所属学習センター以外で受験できます。転勤・転居等止むを得ない事情、また、通勤・通学等地理的關係により所属学習センター以外での受験を希望する場合は、受付期間内に手続きをしてください。

(学生生活の葉学部p.71-72 大学院p. 65-66)

②通信指導に合格する

通信指導は、単位認定試験を受験できるがどうかに関わる大切な提出課題です。印刷教材と一緒に郵送されます。必ず期限内に届くよう、大学本部宛郵送で提出してください。インターネット上で提出・解説の閲覧ができる「Web通信指導」もあります。

第1学期提出期限

郵送 5月24日(木)～6月7日(木) **本部必着**

Web 5月17日(木) 10:00～6月7日(木) 17:00

●提出先は**大学本部**です。**千葉学習センター窓口では受け取ることができません**ので、持込はご遠慮下さい。期限内(5月24日(木)～6月7日(木))に大学本部に届くよう、余裕を持って郵送してください。

●添削結果と解答は7月中旬頃に返送されます。未着期限日になっても届かない場合は、**大学本部学生課通信指導係**にご連絡下さい。なお、添削結果より前に受験票が届くことがあります。

(学生生活の葉学部p.67-70大学院p.61-64)

③受験票が届く

通信指導に合格すると、単位認定試験の受験資格が得られます。試験日の約一週間前までに、受験票(単位認定試験通知)が送付されますので、記載事項(受験科目・試験時間・試験会場)を必ず確認してください。科目によっては、印刷教材等の持込が認められる物品があります。受験票に同封されている「単位認定試験受験に際しての注意事項」で確認してください。

(学生生活の葉大学p.70-71大学院p.64-65)

単位認定試験について

単位認定試験は、大学院が7月27日（金）・7月28日（土）、教養学部が7月29日（日）～8月5日（日）で行われます。それまでのスケジュールは短いので、日程に気をつけましょう。

7月中旬頃に、単位認定試験受験対象者に受験票が送られます。受験票が届かない場合、システムWAKABAで確認または大学本部総合受付へお問い合わせください。

また、学生証を受け取っていない、更新していない方は、試験期間前に交付を受けるよう、ご協力ください。試験期間中は、事務室窓口が混み合いますので、試験開始時間に間に合わなくなることも予想されます。試験期間中の学生証交付は避け、なるべく試験期間前に交付を受けるようにしてください。なお、写真未提出の方、未登録の方は、早めに大学本部・学生課入学履修係へ郵送するようお願いいたします。写真登録の確認方法は、学生用ホームページ・システムWAKABAの学生カルテをご覧ください。

通信指導・単位認定試験については、『学生生活の栞』教養学部はp.70～77を、大学院はp.64～71を参照してください。

夏季集中科目について

夏季集中科目は、看護師資格と図書館司書教諭があります。4月上旬より、各要項を配布予定です。出願・科目登録は、看護師資格が5月1日（火）～5月31日（木）必着、図書館司書教諭が5月1日（火）～6月7日（木）必着となります。

図書館司書教諭は、教員免許を持っていることが前提となり、証明書をそろえて出願していただくことになります。看護師資格は、特に制限はありませんが、看護師養成所に通学している方が多く受講しています。内容も専門的になっていますので、受講する際にはお気をつけください。放送大学に在学していない方（大学院生も含む）は「出願」、在学生は「科目登録」となりますので、出願する様式にもお気をつけください。

7月下旬より視聴開始となります。看護師資格の単位認定試験は、9月28日（金）か9月29日（土）のいずれかを選択します。途中での変更はできませんので、ご注意ください。

夏季集中科目の詳細は、それぞれの要項を参照して下さい。

2018年度版 「千葉学習センター利用の手引き」

学習センター窓口で2018年度『利用の手引き』を配布しています。学生生活に必要な情報を掲載していますので、ご自由にお持ち下さい。



掲載内容

2018年度授業日程
2018年度学年暦
施設案内図
図書館利用について
行事・課外活動等について
学習上の諸注意
諸手続き・証明書発行

他

『Newsletterちばがく』投稿のご案内

『Newsletterちばがく』では、学生の皆さんからの投稿をお待ちしています。学習センターのイベントや講演会へ参加した際のご感想、サークルの活動報告、エッセイ、旅行記、センターで学ぶ他の仲間へ紹介したい情報など、お気軽にご投稿ください。ご投稿いただいた原稿は、原則として投稿後最初に発行する『Newsletterちばがく』へ投稿順に掲載いたしますが、ページ数の関係で掲載できない場合は、次号での掲載となります。また、文字数が多い場合には、文章の調整や2回に分割しての掲載をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ご投稿いただく際は、①タイトル②お名前③学生種・コース名等も忘れずにお知らせください。

【投稿アドレス】 e.chibagaku@oui.ac.jp

※ご郵送の場合は、表紙右上住所まで。直接学習センター事務室へお持ちいただいても結構です。